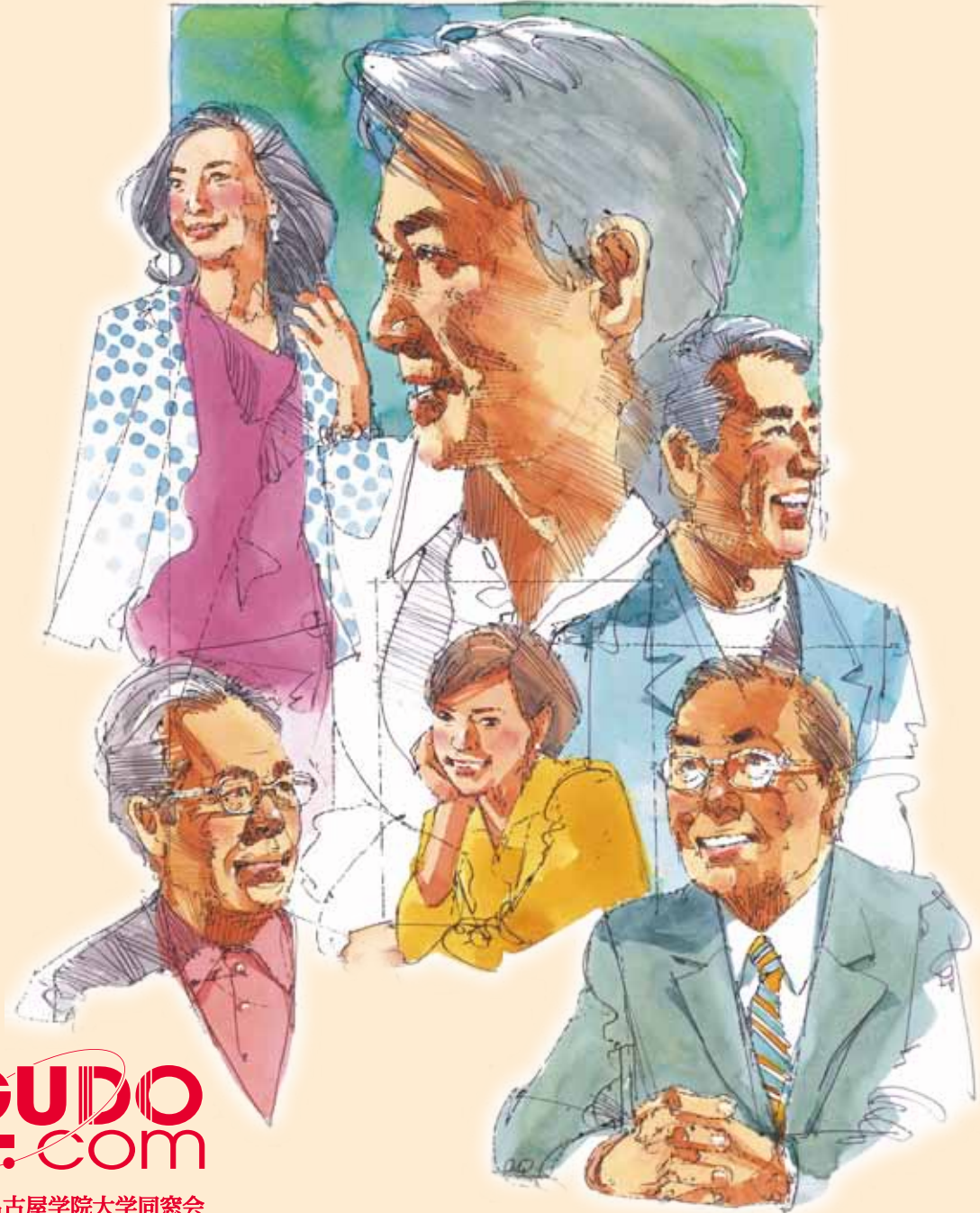


NGU Alumni Association

名古屋学院大学
同窓会

会報

Vol.
25
2013



NGUDO
NGU Alumni Association
com

名古屋学院大学同窓会

名古屋学院大学同窓会

45周年 記念事業のご案内

| 座談会 |

大学と同窓会のこれから。

| OB × 現役 |

クラブ今昔物語

活躍する同窓生 / 呑みたい横丁 / サテライト応接室 / ほのぼの物語

名古屋学院大学同窓会

45周年記念事業のご案内

—— テーマ ——

「大切な時 それは今！」



第1部 講演会

「いつやるか? 今でしょ!」

はやし おさむ

林 修 氏

(東進ハイスクール講師)

PROFILE

愛知県名古屋市千種区出身、東海高等学校卒業後、東京大学に入学。1988年に東京大学法学部を卒業し日本長期信用銀行に入社。個人的な理由から半年で退社し、予備校講師となる。東進ハイスクールには1992年より所属しているが、途中、河合塾(中部地区)に掛け持ちで出講。2009年からは東進ハイスクール講師として東京大学・京都大学の入試現代文対策授業を担当。年300泊近くをホテルで過ごす多忙な生活を送られている。CMでのセリフ「いつやるか?今でしょ!」は、あまりにも有名。



©AKIHIRO SAGA

第2部 懇親会

- 立食パーティー
- 林修氏との懇親写真撮影
- お楽しみ抽選会

開催概要

日時

11月17日(日)

第1部 講演会17:00~(入場受付16:00~)

第2部 懇親会18:30~

場所

アイリス愛知

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 2-5-10 TEL 052-223-3751

※ご来場には公共交通機関をご利用ください。

懇親会ではお酒のご用意もございます。お車での来場はお控えくださいますよう、お願いいたします。

プログラム

第1部

16:00 入場受付

17:00 講演会開始

18:00 講演会終了

第2部

18:30 懇親会(立食パーティー)

ご歓談 お楽しみ抽選会

20:30 懇親会終了 閉会

お申し込み多数の場合、抽選でのご案内となります。予めご了承ください。



【ACCESS】

地下鉄でお越しになる場合

- 鶴舞線・桜通線 丸の内駅鶴舞線1番出口、桜通線4番出口から徒歩8分。
- 名城線 市役所駅4番出口から徒歩8分。
- 名城線・桜通線 久屋大通駅から徒歩10分。

バスでお越しになる場合

名古屋駅から9番のりば、幹名駅1系統・名駅14系統で外堀通下車すぐ。

【講演会・懇親会へのご参加について】

講演会・懇親会のご参加にはFAXによる事前申込み(同封の参加申込書をご利用ください)、会費(左ページ参照)が必要です。

Contents

- 01 名古屋学院大学同窓会
45周年記念事業のご案内
- 03 ご挨拶
- 04 座談会
大学と同窓会のこれから。
- 06 クラブ今昔物語
- 09 活躍する同窓生
荒木 輝彦さん
加藤 勝己さん
- 11 呑みたい横丁
- 12 支部会だより
- 13 サテライト応接室
- 15 名古屋学院大学トピックス
大学院トピックス
名古屋中学校・
名古屋高等学校トピックス
- 17 キャンパスニュース
- 19 インターンシップ情報
求人のお願い
- 21 クラブ・サークル・ゼミ短信
事業別部会だより
- 22 ほのぼの物語
- 23 同窓会運営の報告
- 24 同窓会終身会員について
年会費のお願い
思い出のエッセンス
- 25 掲載希望申し込み・
読者アンケート

※お申し込み多数の場合、抽選でのご案内となります。予めご了承ください。

申込方法

FAXによる事前申込(同封の参加申込書をご利用ください)

※お申し込み多数の場合、抽選でのご案内となります。予めご了承ください。

申込資格

同窓生及び配偶者様限定 1家族2名まで

会費

同窓生ご本人様／2,000円 配偶者様／1,000円

※会費のお支払いは、お申込み後郵送するゆうちょ銀行払込票でのお振込みとなります。

※振込手数料は、ご本人様負担とさせていただきます。

【定員】

300名

お申し込み多数の場合、抽選でのご案内となります。予めご了承ください。

【申込み期限】

10月17日(木)

※当日17時までのFAX到着分に限り有効

お申し込みの流れ

① 同封の参加申込書をFAX送信してください。

同窓会報DMに同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、
10月17日(木)までに同窓会事務局へFAXにてお申し込みください。



◀ 申込用紙

申込先FAX番号

052-242-6445

お申し込み多数の場合、抽選でのご案内
となります。予めご了承ください。

② 払込票とご入場引換券を郵送いたします。

お申し込みの住所に、同窓会事務局よりゆうちょ銀行払込票と
ご入場引換券を郵送いたします。

※振込手数料は、ご本人様負担とさせていただきます。

③ 会費をお振込みください。

同封のご案内に従って**11月11日(月)**までに会費(ご本人様
2,000円・配偶者様1,000円)をお振り込みください。

お申し込み完了

お申し込みに関するお問い合わせ

名古屋学院大学同窓会事務局 TEL.052-242-6444(平日の13時~17時)

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階 名古屋学院大学さかえサテライト内

同窓会 会長
小川 博司



秋涼の候、皆様には、ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、同窓会運営にご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

去る、5月の代議員会では、代議員様のご協力により、スムーズな審議が出来ました事、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。

また、今年度は、理事改選期ではございませんので、昨年度と同様の組織を持って、活動いたします。昨年を反省の上、理事の皆様にお力を頂き、各事業がより良いものとなるよう活動してまいります。

同窓会も、今年度45周年を迎えております。今年の11月17日には、45周年記念事業を開催いたします。同窓生の皆様には、お誘いあわせの上、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

学校法人 名古屋学院大学 理事長
稲垣 隆司



同窓会設立45周年、誠にめでたくございます。心よりお祝い申し上げます。また、同窓会の皆様方には、日頃より大学運営に当たり多大なご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

大学も2014年度には創立50周年を迎えることとなります。記念事業として、名古屋キャンパスでは50周年記念棟(新校舎)を建設、瀬戸キャンパスでは体育館のリニューアル工事を行い、教育環境の整備を進める予定です。また、創立記念式典、講演会、祝賀会をはじめ多彩な行事を予定しております。同窓会の皆様方には是非、ご参加をお願い申し上げます。

さて、現在、学校法人では今後10年間の将来ビジョンとして「名古屋学院大学中期計画」の策定を進めております。私立大学を取り巻く環境は一層厳しさを増し、将来を見通すことは簡単ではありませんが、この計画により大学の将来像を社会に示し、教育、研究、社会貢献各分野での改革を進め、中部地区で存在感のある大学を目指してまいります。

今後10年、そして次の50年を飛躍の時とするためにも、同窓会の皆様には変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

名古屋学院大学 学長
木船 久雄



同窓会設立45周年、おめでたくございます。同窓会の皆様には、日頃よりご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて本学は、1964年に経済学部の単科大学として開設され、同年4月に二期生247名を受け入れました。それから49年後の今年、新たに法学部を加え、6学部10学科・2研究科5専攻(大学院)に総勢1539名を迎えました。現在の学生数は5425人、累計卒業生数は4万2296人です。

法学部の設置は、開学当初から「将来的に文科系総合大学をめざす」という構想の中にあつたと聞いています。それが、半世紀を経てやっと現実のものになりました。関係の方々には感謝いたします。

ところで、競争市場で生き残り、勝つためには社会や時代のニーズを知り迅速な対応が求められます。それはビジネスに限らず、大学も同じです。本学は、時代の要請にこたえるため、ここ数年の間にさらに学部学科の新設や再編を進めることを計画しています。もちろん、建学の精神「敬神愛人」は変わりません。

皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。

大学と同窓会の これから。

名古屋学院大学の同窓会は今年で45周年、また、名古屋学院大学は来年で50周年を迎えます。互いに節目となる2013年・2014年。現状、そして今後、同窓会と大学をどう導いていくのかを、稲垣理事長と木船学長、小川同窓会会長が語っていただきました。



今までにない試みて
つながりを広げていく。

名古屋学院大学同窓会が今年45周年を迎えるにあたり、まずは小川同窓会会長よりお言葉をいただきます。

小川会長（以下小川） この度同窓会45周年ということで、式典の運営に向けてほぼ内容が固まりつつあります。日程は11月17日（日）。講演の講師も決まり、「今でしょ」でおなじみの林修さんをお迎えすることになりました。

木船学長（以下学長） 同窓会45周年おめでとうございます。講演も話題の人に決まり楽しみです。

小川 はい、ありがとうございます。また、同窓会の会報ですが、脇田広報委員長が今までにないような企画をいろいろ提案してくださっています。例えば、従来ですとクラブ紹介だけでしたが、今年は「今昔物語」と題し、歴代のキャプテンと現役キャプテンとの対談を企画し掲載しようという形になりました。**稲垣理事長（以下理事長）** それはいいですね。在学生が卒業生との繋がりを意識するきっかけになると思いますし、学生気質の違いなども浮かび上がると面白いですね。

小川 あとはいかに封を開けさせるかです。**脇田広報委員長** いろいろな世代の卒業生に楽しく見ていただけるような広報誌にしたかったので、今回はどんなプランがあってもチャレンジして、一度やってみようじゃないかと。期待に応えるよう一生懸命

制作しております。

同窓会としての今後の抱負についてはいかがですか。

小川 今最も気にしているのは、住所不明者が多いことですね。会報誌を送っても、毎年800通くらいは戻ってきてしまうのが現状。我々が発信する情報をいかに多くの同窓生に届けられるかが課題です。

そしてもう一つはホームカミングデー。委員会の試みとして、招待券の無料の文字が目立つデザインに変更したところ、出席率が2倍に増えました。

安藤副会長（以下安藤） 昨年は同窓が結成しているマンドリンクラブと、同じく同窓



名古屋学院大学 学長
木船 久雄



学校法人 名古屋学院大学 理事長
稲垣 隆司



同窓会 会長
小川 博司

のプロの漫才師をホームカミングデーで招きましたよ。

理事長 あれは楽しかったよね。

小川 実はマンドリンクラブの方から「発表する場が欲しい」と要望が上がっており、それならホームカミングデーでどうでしょうか、とアイデアを出した次第です。このように同窓会にご連絡いただければ、活動や発表に際し、お祝いの花を贈ったり場を提供したりいろいろ協力できるかと思えます。こうした機会や場を設けることで、同窓生どうしのつながりが広がればと。そして最初に申し上げた、連絡が取れない住所不明者の減少につながってほしいと思っています。

自治体との連携を

より強くし

地域を支える大学へ

次に、名古屋学院大学が来年50周年を迎えるにあたり、理事長と学長よりお言葉をいただければと思います。まずは理事長から。
理事長 来年創立50周年という節目を迎えるにあたり、大学の将来ビジョンを社会に示し、中部地区で存在感のある大学を目指したいと考えています。

記念事業としては、開講7年目を迎える名古屋キャンパスに50周年記念棟(新校舎)を建設します。これにより少人数制のクラスで学生一人ひとりに細かく指導していくという目標もクリアできると思います。

まだまだ女子学生が少ないので、女性を意識した施設の充実も図る予定です。さらに瀬戸キャンパスでは体育館のリニューアル工事を行い、さらなる教育環境の整備を進めます。

その他、創立記念式典、講演会、祝賀会といった多彩な行事を予定しています。式典は来年10月25日(土)に決まりましたので、同窓生の皆様にぜひご参加いただければと思います。

学長はいかがでしょうか。

学長 本学は1964年に経済学部のみから科大学として開設し、今年、新たに法学部を加え、6学部10学科、2研究科5専攻の大学となりました。現在の学生数は5425名、累計卒業生数は4万2296名に上ります。今後も社会や時代のニーズに応えるため、さらに学部学科の新設や再編を進めることを計画しています。

また、大学としてどういう人材を育てる



同窓会 副会長
安藤 恵二

同窓会 広報委員長
脇田 芳徳

かということですね。

ますと、昨今はグローバル時代にあり、また最近では地域と世界を繋ぐグローバル化ということも言われています。どこに生活拠点を置こうが、世界規模で物事を考え、その地域で活躍できるような人材を育てていけたらと考えています。そのため

に大学が用意できるのは学びの機会、チャンスです。例えば3・11以降のボランティアもそうです。今年の夏も100名前後が東北に行っています。留学や資格取得にチャレンジするのもそうです。いろんな仕掛けを用意し、気づきの機会を与えていけたらと思います。そして地域と連携し、地域づくりにますます貢献していきたいですね。

小川 名古屋キャンパスは熱田区との連携がうまくいっているようですね。

理事長 地域貢献で言いますと、文部科学省(以下文科省)が掲げる「地(知)の拠点整備事業」があります。自治体と連携し、地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学を国が支援するというものです。

学長 文科省によれば、現在日本にある783の大学のうち、地域を支える大学でないという将来生き残れないといえます。



理事長 ええ。それでいくと、本学の瀬戸キャンパスでは、49年前から教員たちが瀬戸の地場産業の研究などをかなりやっています。地域に貢献していたのです。実は本学は文科省が50大学を選び、年間5000万円を5年間補助するという、「地(知)の拠点整備事業」というコンペに応募しています。先日木船学長が文科省へ行かれました。応募数300近く。そのうち一次審査、書類審査を通った100ほどの大学がヒアリング審査を受けましたが、それに残っています。

学長 ありがたいのは瀬戸市、名古屋市の協力です。熱田区の区長さんと瀬戸市の課長さんが一緒にヒアリングに行ってくださいましたね。地域との連携の強さをアピールできたと思います。文科省の印象も違ったはずですね。
安藤 それはすばらしいですね。

学長 大学が地域の皆さんに育ててもらっているということですね。学生たちは校内でただ講義を聞いているだけじゃない。地域社会から教わっていることも多い。キャンパスを開放し地域の方がランチに訪れる、校内を散歩する、そういうことも大学として大切ではないかと。あとは防災拠点でもありますから、今後も地域との連携を密にできればと思っています。
ありがとうございました。

※「地(知)の拠点整備事業」については、後日、文科省より正式に採択の通知がありました。

NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY
アーチェリー部

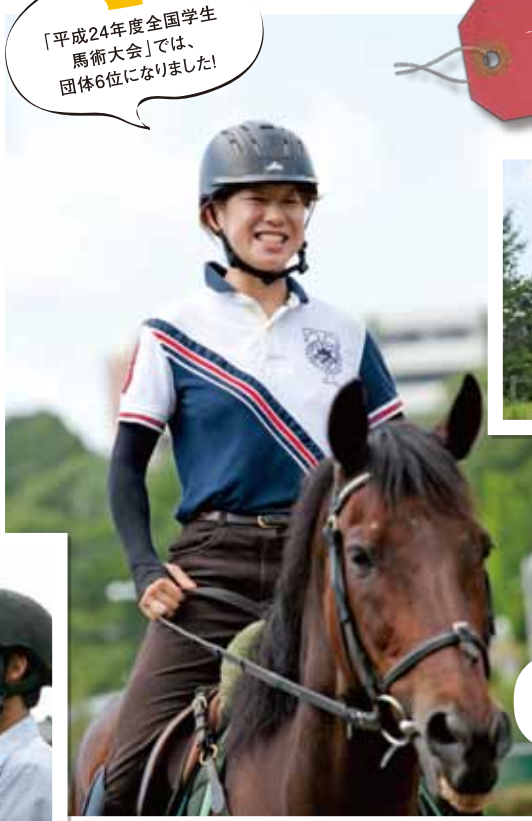
大平 宗一郎さん
(商学部経営情報学科2年)



祖父江 史明さん
(2013年卒・経済学部)



「平成24年度全国学生馬術大会」では、団体6位になりました!



NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY

馬術部



木下 政宣さん
(1968年卒・経済学部)



瀧 亮太さん
(商学部4年)



OB
×
現役

クラブ今昔物語

NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY
ラグビー部



NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY
野球部

佐藤 彰宏さん
(1968年卒・経済学部)



武末 拓也さん
(スポーツ健康学部4年)



宮林 大輝さん
(スポーツ健康学部4年)



小西 崇之さん
(2002年卒・商学部商学科)



高津 佑典さん
(1975年卒・経済学部)



ラグビー部

「ラグビーから教わったことを後輩たちへ伝えていきたい」

武末.. 佐藤さんは名学ラグビー部の創設メンバーで初代主将だそうですね。

佐藤.. 最初はメンバーが揃わなくてね。部費も足りず、ボール3つ買っておしまいなんてこともあった。それと当時は何もかも自己管理だったから、みんなしょうちゅうあちこち捻挫や骨折をしていたよ。今はトレーナーがいるだろう？

武末.. はい。メディカルトレーナー、フィジカルアドバイザー、管理栄養士がいます。恵まれた環境でラグビーができて、幸せです。佐藤さんは今もラグビーに関わっておられるんですか？

佐藤.. 競技人口の底辺拡大のため、スクールで子どもたちを指導している。昔は大学時代のメンバーの息子、最近はその孫を教えているよ。教えるの中には他所のスクールで指導者になった子もいて、互いに交流を深めている。何だかんだ言って足かけ40年近くラグビーに関わっているからそれだけつながりも広いよ。

武末.. 僕は小6からですから今年で10年になります。ラグビースクールで教わったこともチームメイトも宝です。

佐藤.. 競技を通じて教えられることも多いしね。僕がスクールの子どもたちによく話すのが「試合中は思い切りぶつかっていいんだよ」ということ。人と人がぶつかり合うラグビーは互いに痛みが分かり合えるスポーツ。この痛みを知っている人間は、他人に対し決して暴力は振るわない。

武末.. 情操教育にもつながっているんですね。僕も将来、ラグビーに関わる仕事で社会に貢献していきたいです。



ラグビーはどれだけ練習を積んできたか、成果がそのまま試合に出るスポーツだよな。

さぼったチーム、自分に甘い選手は勝てない。人間的に成長できると思います。

佐藤 彰宏さん (1968年卒・経済学部)

名古屋学院大学ラグビー部の創設メンバーであり、初代キャプテン。卒業後も約半年間、名古屋クラブに在籍。1984年、長男の名古屋ラグビースクール入部を機に同スクールの指導員に就任。現在も指導を続け、多くの選手・指導者を輩出している。

武末 拓也さん (スポーツ健康学部4年)

小6の時、地元長崎ラグビースクール入部。長崎南山高校から同大進学。現キャプテン。今年度の目標はA2リーグ昇格。「いずれは全国大学ラグビー選手権に出場したい」と抱負を語る。9月からははいよいよ大学生活最後となる『東海学生リーグ』がスタート。

野球部

「野球やクラブ活動を通じて多くの人と出会えたことが財産」

高津.. 宮林君は愛媛県出身だった？ 遠方より御苦労様。私の頃は地元の人が多かったと思います。

小西.. 僕らの頃は東海3県と北陸。関西や四国、九州出身もいましたが、数は少なかったです。そういえば当時は瀬戸キャンパスだけだったので、関西出身の同期に「名古屋学院っていう名前なのに、名古屋市じゃないのか」とよく言われましたよ(笑)

宮林.. 僕も初めて愛知県に出た時はびっくりしました。キャンパスに近づくと、どんどん建物が減っていく緑が多くなって(笑)。今は県外出身者も多いですね。違う環境で育った者同士、入学当初、寮生活ではいろいろ苦労しました。お二人に伺いたかったんですが、社会に出てから、学生時代のクラブ活動の経験が役に立ったなと思ったことは何でしたか。

小西.. 野球を通して築いた人脈と、あとは人付き合いにおける柔軟性かな。例えば指導者が変わると野球のスタイルが変わるでしょう。社会人になってからも同じで、上司が異動し、新たなリーダーになってもそのやり方に柔軟に対応できる、そういう術は野球を通じて自然と身に付いたことなのかなと思います。

高津.. それもあるね。あとは私も小西くんと同じく人脈、これは財産だね。

宮林.. 僕も部活を通していろんな方に出会えました。日々の練習が実を結び、公式戦で結果を出せた時もうれしかったですがいっぱいの方に会い、お話が聞けたことも僕の中では大きいです。

高津.. 人と話す時の言葉使いや、目上の人に対する挨拶など社会に出て通用することが多いと思うよ。



30℃？
今は40℃だってザラなのに羨ましい。

猛暑の中を走ったり投げ込んだり。おかげで体力と忍耐力が身に付きましたよね。

昔は今ほど暑くなかったしね。せいぜい30℃位だったでしょう？

宮林 大輝さん (スポーツ健康学部4年)

愛媛県四国中央市出身。小4より野球を始める。2010年4月、同大入学。3年春から4年夏まで主将を務める。今夏、関西での遠征を終え、大学生活最後となる秋季リーグに挑む。

小西 崇之さん (2002年卒・商学部商学科)

3・4年次は1部リーグで投手として活躍。ヤマハ発動機(株)入社し10年間クラブチームに在籍。2010年1月より同大職員に。現在も春日井のクラブチームで野球を続けている。

高津 佑典さん (1975年卒・経済学部)

大学1年から投手として活躍。同年2部リーグ春のリーグ戦では優勝し、最優秀選手賞を受賞。1部リーグにて活躍。卒業後、愛知日野自動車(株)入社、野球部入部。全国大会出場。名古屋市代表選手として活躍。現在は高津コンディション&治療院院長。

馬術部

「大学入学後も乗馬を続けられたのは先生ののおかげです」

木下…改まって対談なんて照れくさいよな。しよつちゆう会っているからな。

瀧…振り返ると、高校時代、木下さんにスカウトしていただいたおかげで今の僕があります。系列大学には馬術部がなかったため、名学馬術部に引つ張っていたら本当によかったです。

木下…高校から始めたから乗馬歴7年か。高校時代の自分に比べて成長したというかさ、変わったと思うところは？

瀧…まず高校と大学で一番違ったのは、全部自分たちで管理運営しなければならなかったことです。もちろん高校時代も馬の世話・厩舎の掃除はやっていましたが、大学ではフランス、馬に何かあるといけないということで豊明に交代で泊まり込んで世話をしたり、長期休みは餌代を稼ぐために部員全員でアルバイトしたり。結局バイトのせいで馬に乗れず、ツライ思いをした時もありましたが。自分たちですべてやり遂げる、そんな責任感が養われた気がします。

木下…主将も経験できてよかったな。卒業後は就職先も決まっていることだし、これからはがんばってほしいね。

瀧…ありがとございます。先輩方の多くは一般企業に就職されていますが、僕はやはり乗馬関係に進みたかったので、乗馬クラブへの就職が決まり、ほっとしています。

木下…時間があれば先輩のことも覗いてやってくれよ。

瀧…はい。自分が経験したこと、学んだ技術を後輩たちに伝えていきます。これからもよろしくお願いします。



言葉が通じないからこそ、馬のケアとか厩舎の掃除とか、競技や練習以外の時間も大事なんだよな。

7年やっていても何日か乗らないと勤が鈍りますし、久しぶりに鞍に座るとしんどいなって。

木下 政宣さん
(1968年卒・経済学部)
名古屋学院大学一回生であり、馬術部の創設メンバーでもある。初代主将も務めた。大学卒業後も母校でコーチ・監督・部長を歴任。高校時代の瀧さんを大会で見ると同大学にスカウト。大学で職員を務め、2011年3月に退職。

瀧 亮太さん
(商学部4年)
高校入学後、体験入部で見た先輩部員の乗馬姿に憧れ、入部。高校在学中に木下氏にスカウトされ、同大学に入学し、馬術部に入部する。現在はキャプテンとして部員8名をまとめている。

アーチェリー部

「主将や学連の仕事は大変ですが、練習と同じくらい頑張りたい」

大平…今年は初心者3人、経験者1人、計4人の新入部員が加わりました。2年生は僕を入れて4人なので、今アーチェリー部は8人で活動しています。

祖父江…ということは、大平君たち2年生が最上級生なんだね。

大平…はい。実は今年から主将をやらせていただいています。それから学連にも参加しているので、愛知学院大学や南山大学で開かれる月一回の会議に出たり、活動報告書を出したり、2年になって急に仕事が増えました。祖父江さんも学連に参加されていましたが？

祖父江…うん。大会前日から会場の大学に行つて準備。試合当日は朝6時に会場入りしてまた準備。もちろん試合にも出て、大会後は片付けまで。本当に全部学生たちで運営するよね。確かに仕事が多くて忙しかったけど、今思えばやってよかったなと思う。

大平…部内の役割はどうでしたか。

祖父江…僕は主務だったんだけど、大会や遠征に必要な書類を用意して提出するのも、練習日に笠寺の射場まで車を出して部員を移動させるのも僕の仕事だった。競技はもちろん裏方として動いたことも貴重な経験になったよ。大平君も主将と学連の二束のわらし、さらに自分の練習もあって大変でしょう？

大平…はい。僕の場合はまだ初めて2年目なので練習もすっかりやらなくては。来年新入部員が入ってきた時に基礎ぐらいは指導できるようにと思っています。



確か5月か6月。もちろん真ん中にはあたりませんでした(笑)。

初めての的に矢が当たったときのこと覚えてる？

大平 宗一郎さん
(商学部経営情報学科2年)
大学入学後、アーチェリーに興味を持ち、入部。9月、初心者ながら新人戦に出場する。今春、同部の主将に就任。4人の新入部員を迎え、同部をまとめるほか、自らも技術向上のため練習に励む日々。東海学生アーチェリー連盟所属。

祖父江 史明さん
(2013年卒・経済学部)
アテネ五輪でテレビ観戦したのをきっかけに高校一年生からアーチェリーを始める。大学入学と同時に入部。東海学生アーチェリー連盟に所属し、自ら数々の大会に出場しながら、運営にも携わる。4年次には主務も務めた。

つながりの創造 “活躍する同窓生”

同窓会
×
卒業生

エネルギー業界
×
コミュニケーション

株式会社荒木石油店
専務取締役

荒木 輝彦さん

経済学部1993年卒業。卒業後、出光興産株式会社に就職。横浜支店勤務を経て、1995年より現会社に勤務。1999年に専務取締役に就任。豊橋市在住。

— 現在の仕事とやりがいを教えてください

東三河地域を中心として、石油類の販売業を行っています。皆さんもご存知のとおり、この業界は、環境問題や省エネ、若者の車離れ、原油価格高騰による燃料高などで需要が大幅に減っており、競争も激しい。しかし、この逆境の中、知恵を出し合ってやりぬくことが、私自身のやりがいにつながっています。満足できれば、少し離れていても選んでくれる方は必ずいるはずなので、社員には「自信を持ってしっかりとしたサービスをしていこう」と声をかけています。

— 大学時代に学び、今に活かされていることは？

所属していた体育会剣道部で、礼儀作法を厳しく指導していただいたことでしょうか。大きな声で自然にあいさつができる、整理整頓、靴を揃えるなど、社会で必要とされる基本が身に付きました。姿勢を褒められることも多いですね。また、先生方や先輩・後輩等、多くの友人を得られましたし、今も相談できるつながりを持てたことは大きいです。そのご恩を返そうと、地元の道場で小学生に剣道教室をボランティアで開いています。

— 今後の目標を教えてください

SSで店舗を運営していたとき、自分が率先して行えば皆も動いてくれるはずだと思っていたのが、からまわってしまったことがありました。人は指示だけでは動かない。自分の思いを熱心に相手に伝えて、気持ちを向けてもらうことが大切だと学んだのはこのときです。

その経験から、今一番大切にしているのはコミュニケーション。1人で意気込むよりも、皆と徹底的に話しをして同じ思いを持ってもらい、この苦境を乗り越えていきたいです。そして、仕事でも社会においても、必要とされる人間となるよう、全力で取り組んでいきたいと思っています。

大切なのは
思いを熱心に伝え、
気持ちを向けてもらうこと

荒木さんのお仕事を拝見!



ボランティアで行っているという剣道教室。これまで先生方に教わったさまざまなことに対して、ご恩返しをしたいと始めたそうです。今の時代は、前向きな発想で、他社と異なる戦略を徹底して行うことが必要」と、荒木さんは会社を力強く支えます

有限会社加藤七宝製作所
顧問

加藤 勝己さん

経済学部1971年卒業。日展(日本画)の会友・片山宏先生に4年間師事。卒業後、(有)加藤七宝製作所に入社。2009年に伝統工芸士に認定される。現在は同社顧問。名古屋市西区在住。

伝統工芸
×
職人の心意気

学生時代について教えてください

高校生の頃は日本画家になりたかったんです。美大受験を認めてもらうために絵具鞆だけを持って家出をしたことも。しかし、父からは許しが出ず、名古屋学院大学へ進学。4年間、授業そっちのけで美術部員として絵を描き続けたことで、七宝の道へ進むことに抵抗はなくなりました。美術部は最初同好会だったのですが、私が4年生のときに念願のクラブに昇格。当時、部長として「部員がどうしたら絵を描きにきてくれるのか」を一生懸命考え、人の心とはどう動くのかをじっくり見つめた経験が、今の私につながっていると感じています。

七宝の道を選んで良かったことは？

作ったものがお客様に認めてもらえることが一番力になります。また、七宝焼は1つひとつ手作りのため、作った人の手あとが残ります。色も自分で調合するので、同じものでも色合いが少しずつ違ったりする。自分の作品を後から見ると、色を差したときの情景が浮かんでくるんですよ。それがいいですね。七宝焼は衰退の一途をたどる伝統工芸の1つなのですが、今では私たちの一番大事な仕事は、七宝焼を後世に残し、技を伝え継承していくことだと思っています。

今後の目標を教えてください

息子に会社を任せた2年前から、いつかは個展を開いて皆さんに見ていただきたいと、日曜以外の毎日10時間集中し、手間を惜しまず、妥協をせず、美術品を作ることに全精力を注いでいます。私は目が見え、指が動く限り、七宝を作り続けます。個展に向けてがんばりますので、開催の折にはぜひ見に来てくださいね。



目が見え、
指が動くかぎり、
七宝を作り続けます

加藤さんのお仕事を拝見!



七宝焼は1つ制作するのに2・3ヵ月はかかるのだとか。完成までに7度窯に入るのだそう



加藤さんの作品の一部。細やかな仕事ぶりが伺え、美しく存在感のある作品ばかり

同窓生
×
卒業生

呑みたい横丁



同じ大学に通った卒業生が、にぎやかな同窓会をバックアップ！
各店で「名古屋学院大学の同窓会会報誌を見た」と伝えると「同窓生特典」を利用できます！

ホテルオークラレストラン 中国料理
桃花源 とうかりん

上品で繊細。一流の味とサービスを
夜景の美しいレストランで味わう

水谷法子さん(2011卒)がシェフウエイトレスを勤める「ホテルオークラレストラン」。チームワークでこだわりのサービスを行う水谷さんたちフロアスタッフと、上品で繊細な料理を提供する「流シエフ。サービス味ともに、「さすがオークラ」という質の高さが人気の秘訣です。眺めがよく、個室も豊富。目の前で自然の恵みを味わうことができる「鉄板焼さざんか」もおすすめ。



ホテルオークラレストラン 中国料理
とうかりん
桃花源
名古屋市東区東桜1-14-25 テレピア15階
TEL: 052-201-3201
11:30~14:00/17:30~20:30(土・日曜、祝日は14:30ラストオーダー、17:00オープン)無休

【同窓生特典】
生ビール、ソフトドリンクを1人1杯
プレゼント(11月30日(土)まで)

萬歩軒 まんぼけん

じっくり煮込んだスープが自慢の
「カレーうどん」700円！

原田耕作さん(1979卒)は2010年に脱サラをし、カレーうどんが自慢の「萬歩軒」を営んでいます。「食材から料理、盛り付けまで、丁寧なサービスと提供することが大切」と、手を抜かない丹念な仕事ぶりで多くのリピーターの支持を得ているよう。「トマトとチーズのイタリアン煮込みうどん」930円や「ジャンボ海老天カレーうどん」1000円など、バラエティー豊かなメニューにも注目して。



まんぼけん
萬歩軒
一宮市浅井町西浅井字一本杉63-3
TEL: 0586-78-5599
11:30~14:00/17:30~21:00 不定休

【同窓生特典】
飲食代金から200円OFF!
(11月30日(土)まで)

登里公 とりこう

宴会や合宿などで貸しきりOK
気軽に利用できる宿泊所

「登里公」は、東海環状自動車道豊田松平ICから約3分の場所にある宿。徳川家康の先祖の地松平にあり、トヨタスタジアムや香風溪にも近くて便利です。同宿は、商学科を卒業した渥美公太郎さん(1982卒)が営んでおり、「事前に相談してもらえば何でもOK。コンパニオンを呼んだり、なんちゃって韓流スターになつたりもします(笑)」とミニアツクな要望にも応えてくれるそう。炭火のバーベキューも自慢。



とりこう
登里公
豊田市鍋田町後山20
TEL: 0565-58-0122
食事:11:00~14:00/17:00~21:00
水曜・第3火曜定休
宿泊:チェックイン17:00/チェックアウト10:00

【同窓生特典】
1人1杯 ワンドリンクプレゼント
(11月30日(土)まで)

支部会 だより

関東支部中間報告



関東支部 支部長
吉田眞一郎

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

関東支部同窓会の皆様こんにちは。新支部長になつて会員皆様のお力添えもあり、7月の猛暑に耐えてなんとか頑張っております。

さて、昨年10月27日に支部総会を開催



し、会計報告、事業報告、予算案等を審議し、了承されました。その後は懇親会となり、改めて自己紹介から始まり、立食式にて会場内を動き回り、1年に一度69Eから01Eの皆様と会食して、初参加の人も和やかなひと時を定例会場(うすげばー日本橋店)で過ごしました。最後に元氣よく校歌斉唱(第一校歌)して閉会しました。

現況は先輩諸氏からの引き継いでいかにして、関東支部を盛り上げた集いのできるかを腐心しております。

① 関東支部同窓会の年2回の開催

・関東地区には約300名位の同窓生が活躍しており1回では日程の都合がつかない

・支部総会と別途に同窓生の集いの企画立案

② NGU 同窓会関東支部総会

出席者50名目標

・2006年度から現在まで出席者同意による支部連絡網の作成

幹事さんと共に(美濃部、中込、菊池、久米)、関東支部は広範囲に渡り同窓生が点



榎原前支部長、美濃部副支部長



吉田支部長



小松先生(左)

B R A N C H M E E T I N G R E P O R T

在しており、いかにして支部を盛り上げていくか根気よく取り組みます。

本部からも各支部への支援を今期から予算含め応援いただくことになりました。同窓会メンバーには多種多様な人材が多く、大変為になることが多いと思います。遠慮しないで先輩諸氏及び同期ともども交流して人脈を広めてください。

「曙の空」と「希望羽ばたく」を大声で歌い仲間達と今一度思い出にふけてみませんか。いい出会いがまっていますよ。

H25年度の開催日は10月19日(土曜日)12時開催 JR東京駅日本橋口より会場へ、気軽に参加してくださる様連絡をお待ちしております。

三重支部中間報告



三重支部 支部長
中野隆白

まずは大学同窓会45周年を迎えられたこと、慶福のごこと喜び申し上げます。大学同窓会並びに大学の一層の発展と、卒業生の社会への貢献と活躍を、同窓会三重支部として常日頃より祈念いたしております。

三重支部会としては思えば21年前、四日市市の都ホテルでの発足から今日まで、同窓会を通じて各分野での意見、情報交換等、大学との関わりを持ちながら、支部会の役割を多少なりとも有益に果たすべく、時には岡山市内で中国・四国支部の支援交流を積極的に計り応援参加なり、三重県内の同窓生に広く声をかけ同窓の絆と奇縁のもと、その出会いを

思い切り感謝の心で大切に育んでまいりました。

今後とも大学及び同窓会の健全かつ力強い活躍と進展は、私ども卒業生への暗黙のルールでもあり、自信と安堵の礎でもあります。

社会の有用な貢献できる素晴らしい人材を、大学並びに大学同窓会の機能、機会を通じて益々磨きをかけていただき、その存在意義を高めていくよう、心から願っております。

福井支部中間報告



福井支部 支部長
山本章五

大学同窓会設立45周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。また、日頃は福井支部の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私も卒業して早45年、70歳の舞台目前に青春時代、特に名古屋学院大学に通った日々を思い起こしています。在学中の諸兄の方々は今青春を謳歌している事だろうと思います。

しかし、今こそ人生で最も大切な時です。後悔先に立たず、今やる時です。しっかりとした目標、目的を持ち、最大の努力をする事が後々の人生に大きな影響を与え、自分の人生はいつい何だったのかと問う時に自ずと明白な答えが返ってきます。今こそ自分を見つめ、もう一度思ってください。

今後の名古屋学院同窓会の益々のご発展を祈念いたします。

／ あなたのお仕事教えてください！ ／

サテライト応接室



仏壇だけに留まらず、漆を塗るものは何にでも挑戦していきたいですね。
いつかは海外で仕事がしたいと思っています。



漆塗り職人

DATA

NAME: 伊藤 俊克さん

WORK: 株式会社マルス工佛壇(弥富市) 代表取締役
仏壇・仏具の製造および販売、漆塗り全般

1982年に経済学部を卒業した伊藤俊克さんは、自社で仏壇や仏具の製造・販売を行う傍ら、現在復元工事中の名古屋城の本丸御殿の漆塗りを行う「塗師」。伊藤さんが代表取締役を勤める(株)マルス工佛壇は、伝統的工芸品に認定されている「名古屋仏壇」を扱い、100年以上続く伝統技法を用いてクオリティーの高い製品を手がけています。

漆塗りの工程はどれも気を抜くことができない緻密で繊細な作業ばかり。そして大切な工程をあげるとしたら、木地を研の粉やニカワ等で塗面を滑らかにする「下地工程」だと伊藤さんはいいます。この工程が100%でないと、100%の製品を作ることができないからだそうです。5月29日から公開している名古屋城の本丸御殿玄関・表書院では、伊藤さんらが丁寧に塗り上げた美しい光沢の漆を随所に見ることができます。

4年前に四代目となる伊藤さんの息子さんが、修業を終えて(株)マルス工佛壇に就職。息子さんの入社で、「この仕事についた若い頃の熱い思いを、再認識している」と伊藤さん。先々代から続いている「言いたい事は言え、思った事はやれ」という教えを胸に、技術の向上や新しい分野への進出など、果敢に挑みます。

お仕事拝見!

名古屋城 本丸御殿
玄関・表書院





当社には名古屋学院大学の卒業生は14名。
No.1営業スタッフの三浦健君(95年卒)や組合中央執行委員長の山本敏博君(94年卒)も活躍しています!

カーディーラー 営業部長兼店長

DATA

NAME: 城所 俊徳さん

WORK: ネットトヨタ東海株式会社(名古屋市南区)
営業部長兼呼続店長
トヨタ・レクサス新車販売、中古車販売、
自動車の整備・修理・鍍金塗装等

城所俊徳さんは1980年に経済学部を卒業後、トヨタビスタ愛知(当時)に入社。トヨタ自動車年間優秀スタッフとして表彰されたこともあり、現在は営業部長兼呼続店長を勤め多くの部下を持っています。

社内では「チーム・イエス」という人材育成塾を月に1度開催。異なる業種から講師を招いて話を聞くことで、人への気配りや何事にも真摯に取り組む姿勢等、人間力を磨いてほしいと考えているそう。明るく元気な社風で、全国のカーディーラーの中で「生産性No.1」、東海地区組合調べて「社員満足度No.1」、「離職率の低さNo.1」に輝いているよう。

人を大切にする精神で会社に貢献する城所さんですが、マネージャーになりたてのころは「自分ができることがなぜできないのか」と部下に対して誤った指導をし、元気をなくさせて業績を下げってしまったことがあるそう。そのときに、1人ひとりとコミュニケーションを取り、相手のレベルに合わせて指導することを学んだと話します。「車の販売は人が人に関わるビジネス。どんな戦略をとったとしてもキーワードは常に『人』である」。会社の成長と顧客満足のカギは社員一人ひとりの「質」にかかっていると、城所さんは社員の教育に力を尽くします。

車を売り、修理をし、廃車するまで、全てを行っています。次のステップは、海外に向けて自分で車の輸出入を行うことですね。



カーショップ経営

DATA

NAME: 長田 憲人さん

WORK: KENT.-CAR SHOP-(岐阜県下呂市)代表
輸入車・国産車の販売・修理、各種
メンテナンス、車の内外装の修理等

大学在学中から、将来は独立したいと考えていたという長田憲人さん。2002年に商学部を卒業し、会計事務所で5年勤めた後に独立、自動車関連サービスを始めて現在3年目です。

周りにつながりはあったものの、ゼロからのスタート。始めて早々に、情報を持っていないのは致命的だと知り、日々勉強をして手探りで知識を得てきたのだそう。始めた当初は教えてもらえなかったことが、全く教えてもらえなかったり、本当かウソかを見極める目が必要であったりと、ビジネスの厳しさを痛感していると言います。

今の目標は「当社に任せたい。当社で車を買いたい」というお客様を増やすことと長田さん。満足いただくために、事故で車が故障して困っているお客様の元へ夜中であっても駆けつけていると胸を張ります。また、「できるだけ新しい車を買わず、古くても修理して使っていきませんか」と顧客に提案しているそう。「子どもや次の世代が生まれていかなければいけない地球の環境が気になるのは当然のこと」と、環境を憂えて、自分なりにできることを探っています。

長田さんの店があるのは、親密な近所つきあいが欠かせない街。地域の人と日ごろから深い交流を持ち、愛される店となることを目指しています。



名古屋学院大学 トピックス

名古屋キャンパスに法学部開設

2013年4月、名古屋キャンパスに法学部法学科(定員150名)が設置され、新入生172名が入学しました。この開設で6学部10学科を擁する大学となりました。

法学部の特徴

公共分野や一般企業で活かせる専門的法知識と、法を専門的に学び正しく扱える「リーガルマインド」を身につけます

現代社会では、インターネットの普及をはじめ、ライフスタイルや環境が大きく変化してきています。法律に関する問題が多様化し、法曹以外にも法的な予防や解決が必要とされる中、実践的な学修を通じて専門的法知識と「リーガルマインド(法的思考力・法的判断力)」を身につけます。さらに、「一般社会でそれらを活かすために、豊かな教養と人間性を育みコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力も養います。

法学部の学びの特色

1 1年次の導入科目で、法学への興味を育て、学びの基礎をつくりまします。

法学を学ぶ基礎を作るために、1年生全員が計5科目の導入科目(法学入門/市民生活と法/導入公法/導入民法/導入刑事法)を学びます。法学を学ぶ意義やその方法を十分理解してから、2年次以降の専門科目に進みます。

2 4年間必修の少人数セミナーで段階的に能力アップをします。

1年次から4年次まで、必修で15人以下

の少人数演習(セミナー)を実施します。ディスカッションを繰り返す対話型の授業や発表を通して、自分の言葉で表現する力や、相手の言葉を理解・共感する力が身につきます。「リーガル・フィールドワーク」で生きた法学を学びます。



法律事務所や司法書士事務所、企業の法務部門、公共団体の法律関係部署等で5日間の研修を行う体験型授業です。実際の手続きや対応の過程を体験することで、法の果たす役割を具体的に理解することができます。

4 公務員試験・資格取得を徹底サポートします。

学内の資格センターと連携してさまざまな支援講座を開講します。公務員や教員、宅地建物取引主任者、行政書士、法科大学院進学など、目指す未来に向けて強力にバックアップします。

受講料(全額/半額)免除の公務員試験支援プログラム



法学部教員と資格センターが連携して公務員試験合格を徹底サポートします。

進路に沿った3つの履修モデル

1 公務員志望型公共公益モデル

国や地方自治体の各部門で公正・公平に活動できる人材を育成します。国家公務員総合職や地方公務員上級職の試験を視野に入れた教育を行います。

2 民間企業型企業法務モデル

法知識と法的思考力を企業活動に活かすことのできる人材を育成します。民事法科目・商事法科目を中心に経済活動に関わりの深い専門科目を学ぶとともに、経済学経営学も広く学びます。

3 地方社会支援・市民サービス型市民・法社会モデル

公共団体やNPOなどにおいて地域社会を支える事業に取り組む人材を育成します。公法や民法を中心に専門科目を幅広く学ぶとともに、政治学科目も積極的に学びます。

施設紹介

○模擬法廷教室

裁判員裁判に対応した法廷を翼館に再現。学生が裁判官・弁護士・検察官となり、裁判手続きを模擬体験する授業が行われます。



○法学部資料室

法学・政治学関係の和・洋雑誌、図書、判例集を備えるほか、情報機器を利用して判例・文献を検索することが出来ます。



今年度入試から、入学金十原則4年間の学費全額を免除する「NGUSカラシッブ入試」と、文化系活動を頑張った学生を対象とした「文化系活動推薦入試」が新設されます。

同窓生の皆様のお子様や周囲の皆様に、本学法学部受験をお勧めくださいますようお願い申し上げます。

法学部 開設記念講演会を開催

6月15日(土)、株式会社三井住友フィナンシャルグループ取締役会長の奥正之氏をお招きし、法学部開設記念講演会を開催しました。

「グローバル社会に求められるリーガルマインドー銀行経営者の視点からー」をテーマに、法律との接点、銀行業務におけるさまざまなエピソード、リーガルマインドの重要性などをお話いただきました。会場の白鳥学舎クラインホールでは一般の方に混じり、法学部新入生やご父母も聴講しました。新入生に向かい「法学部の皆さんは大学でリーガルマインドに基づいて総合人間力を身につけてほしい」と話しかけられ、「リベラルアーツと法律の交差点にリーガルマインドが位置づけられるのではないかと話を締めくくられました。



ディーター・ライボルト氏



奥正之氏

この講演は、「法学教室7月号」(有斐閣)に収録されています。

演後に学生の熱心な質問が続き、この講演は、

大学院
トピックス

大学院入学試験について

本学大学院は、特に社会人が学びやすいような特徴があります。

- 1 昼夜開講制
- 2 名古屋市の都心部、中日ビル内の「さかえサテライト」で講義
- 3 各種奨学金や長期履修制度など、多様な制度が充実

また、経済経営研究科では税理士試験の一部科目免除が受けられるコースも設置しています。

通信制大学院(英語学専攻)では、学習意欲があっても「仕事のため通学する時間がない」「名古屋から遠隔地に在住している」といった、時間的・地理的に制約がある方でもご自身のキャリアを中断せずに学んでいただくことができます。

本学大学院は、社会人の方に広く学んでいただける環境を完備しています。「もう一度勉強したい」「会社で新たな知識を活かしたい」「税理士試験の一部科目免除を目指したい」など、このような考えをお持ちの方はぜひ大学院進学をご検討下さい。

12月・1月に大学院説明会を行います。詳細は説明会にご参加いただき、お確かめ下さい。

入学試験日程

【経済経営研究科】

※第Ⅲ期入試は専攻によって実施しない場合があります。実施の有無は1/24(金)に決定します。

入試区分	課程	専攻	試験日	出願期間(消印有効)	合格発表
Ⅱ期	修士	経済学	2/2(日)	1/8(水)~20(月)	2/14(金)
	博士前期	経営政策	2/9(日)		
Ⅲ期	修士	経済学	3/2(日)	2/3(月)~17(月)	3/5(水)
	博士前期	経営政策			
	博士後期	経営政策			

【外国語学研究科】

入試区分	課程	専攻	試験日	出願期間(消印有効)	合格発表
Ⅱ期	修士	英語学	2/2(日)	1/8(水)~20(月)	2/14(金)
		国際文化協力			
Ⅲ期	修士	英語学	3/2(日)	2/3(月)~17(月)	3/5(水)
		国際文化協力			

大学院説明会

※1 通信制(前期)と合同開催。通信制(後期)は15:30から開催(後期は要申込)
※2 税理士試験の科目免除向けの説明会(経済学専攻・経営政策専攻の合同開催)

研究科	専攻	開催日	時間	会場
外国語学研究科	国際文化協力	12/14(土)及び 1/11(土)	11:00~12:30	さかえ サテライト
	英語学*1		13:30~15:00	
経済経営研究科	経済学		13:30~15:00*2	
	経営政策		15:30~17:00	

【外国語学研究科英語学専攻(通信制)】

※通信制(前期・後期)の説明会は大阪(1/25)東京(2/2)でも開催します。

入試区分	課程	試験場	試験日	出願期間(消印有効)	合格発表
Ⅰ期	博士前期	名古屋	2/8(土)	1/8(水)~27(月)	2/21(金)
Ⅱ期		東京	2/22(土)	1/28(火)~2/10(月)	3/5(水)
Ⅲ期		大阪	2/23(日)	1/28(火)~2/12(水)	3/5(水)
Ⅳ期		名古屋	3/2(日)	2/3(月)~17(月)	3/5(水)
	博士後期	名古屋	2/9(日)	1/8(水)~27(月)	2/21(金)

お問い合わせ先

名古屋学院大学さかえサテライト 大学院事務局
TEL:052-678-4076 FAX:052-242-5341

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階
E-mail:ngugs@ngu.ac.jp

名古屋学院
名古屋中学校
名古屋高等学校
トピックス



今年創立三六周年を迎え、近隣の私学で共学化が進む中、これまでの伝統を引き継ぎつつ揺るぐことのない信念と誇りを持って、これからの時代を見据えた男子6年貫教育を行っています。「学習とスポーツを通して人間性豊かな紳士となろう」のスローガンのもと、文武両道を目指しています。きめ細やかな学習指導は本校の特色として位置づけられるようになって参りました。目標に向かってくじけずに進む意志と行動力、自分自身に負けない強い精神力を持たせ、徐々にではありますが成果を上げていきます。

部活動では、今年の夏にも中学硬式テニス部が東海大会で優勝し、全国大会に出場します。また、中学囲碁将棋部の囲碁メンバーが昨年に引き続き、日本棋院で行われた全国大会に駒を進めました。中学生の9割以上が部活動に参加し、学内の体育施設等を十分に活用して、日々元気に活動しています。

また、中学校独自の行事として、夏に体験学習を行っています。子どもたちの様々な好奇心にこたえるため、低学年を中心に希望者を募り実施しています。福井県美浜町での体験学習や富士登山などを行い、毎年多くの生徒が参加しています。自分の目と体を使った魅力ある体験が、深い感動を伴って生徒たちの興味を一層深めてくれます。

これらの様々な活動を通して、社会に貢献できる紳士として、人間的にも大きく成長してくれるものと確信しています。

一方高等学校は、二〇二三年入試より文理コースのみの募集とし、名古屋中学校からの進学者とほぼ同数の入学者を受け入れ、一学年十二クラスの募集をしています。ほぼ全員が大学への進学希望であり、今年度は国立公立大学に一五二名の合格者を出すことができました。また、課外活動におきましても、サッカー部が初めて愛知県大会に優勝し全国大会に出場するという快挙を成し遂げました。他にも水泳部、陸上部、テニス部、自転車同好会、囲碁将棋部、文学部が全国大会に出場しています。

新校舎と関連施設の完成は、これまで以上に生徒一人ひとりの目標達成のための環境を整ったこととなりました。

また、今年度は二〇二二年度より募集しました文理選抜クラスが初めて卒業を迎えます。これまで以上に学習と課外活動の成果を出すことができるよう、生徒・教職員が一丸となって日々の学校生活に取り組んでいます。今後にご期待ください。

「名古屋いりやあせツアー」 — 続く被災地支援ボランティア —

名古屋学院大学では震災発生直後から学生支援センター（S-プラッツ）を通じて多数の学生が被災地支援ボランティアに参加してきました。今年も多くの学生が被災地を訪れています。

その数は今夏で約420名を数えます。今までの活動は主に宮城県、岩手県を中心とした被災地で行っていましたが、今夏は名古屋YWCAと共同で「名古屋いりやあせツアー」を開催しました。これは、福島県の親子に安心して外で思い切り遊んでほしい、という思いで行ったものです。

8月19日（月）から23日（金）の4泊5日の日程のツアーに、福島県在住の小学生と保護者12組33人が参加してくれました。前半は瀬戸キャンパスの合宿所「友愛」に宿泊し、ウエルカムパーティーでのバーベキューや、瀬戸キャンパスのナイトハイク、岩屋堂の水遊びなど、戸外で思い切りカラダを動かして

瀬戸の自然を満喫していただきました。1組の親子に学生ボランティア1人がつき、子供さんだけでなく親御さんも安心して楽しく過ごせるよう手助けをしました。後半は名古屋に移動し、モリコロパークと名古屋市内を自由に巡りました。学生たちと汗びっしりになりながら駆け回った子供たち、夏休みの思い出をいっぱいくり日に焼けて元気に福島に帰っていききました。

今年の夏はこのツアー以外に、農業復興支援や漁業復興支援、海浜清掃、古道整備、仮設住宅支援（住民との会話や集会所イベント補助など）などに学生ボランティアが汗を流しました。これらの活動に参加した学生のうち希望者には、事前学習、事後学習、課題レポートと実習日誌提出を経て評価し、「ボランティア演習」の単位（2単位）が認定されます。



名古屋学院大学震災ボランティアの詳細はホームページをご覧ください
ただけます。

<http://www.ngu.jp/splatz/manazashi/>

留学生、浴衣姿で 折り紙体験

6月29日（土）、「折り紙教室〜Japanese Language Day〜」が開催されました。

短期研修で来日中のオハイオ州ボウリンググリーン州立大学の学生たちに日本文化に親しんでもらおうと企画されたもので、地元ボランティア団体「熱田和衣和衣倶楽部」のご協力により学生たちに浴衣を着付けていただき、浴衣姿で折り紙をしました。折り紙をはじめの学生が多く、日本人の学生が手順を一つつ英語で教えながら折りましたが、小さな折り紙に「too smart」と悪戦苦闘する姿もあちらこちらで見受けられました。折りが上がると皆さん大喜びで、日本の小さなお土産となりました。

オハイオ州ボウリンググリーン州立大学（BGU）は本学協定校のひとつで、2002年から短期研修を毎年受け入れており、今年で12回目となります。今回は6月11日に14名（引率教員1名を含む）が来校し、約1ヶ月間滞在しました。講義の他にホームステイや小学校訪問、相撲部屋の朝稽古見学、京都・広島への修学旅行など盛りだくさんのメニューをこなし、学生や地域のかたがたと交流しました。



創立50周年の シンボルマークと スローガン決定

名古屋学院大学は2014年に創立50周年を迎えます。これを記念し、シンボルマークとスローガンを制定しました。

「シンボルマークについて」

キリスト教主義のシンボルである十字架をモチーフにしたデザインです。十字架によって分けられた4つのスクエアは、「大学」と、大学を取り巻く「地域」、「産業界」、「国際社会」を表現し、それら4つがつながりあっている1964年から50年、そして「輝く未来」を切り拓いていく大学の姿を表現しています。

「スローガンについて」

「未来に目を向ける」を意味する英語をスローガンとして設定。充実したサポート体制があるからこそ、誰もが「前向き」に「歩み」、未来の可能性を広げる力を身につけることができる大学であることを表現しました。また、50周年という節目の年に、さらなる飛躍をめざして進化し続けていく大学としての姿勢をアピールします。

書体は、視認性に優れ、洗練された明朝系を使用。「O」を重ねることで、「つながり」や「共に」という「連携」や「連帯感」を表現しています。



未来をともに進もう。

※スローガンは、50周年を迎えた後も、大学のスローガンとして継続的に使用していきます。



5大学合同大学祭 『五花繚乱』開催

去る6月9日(日)、瀬戸市の多目的施設瀬戸蔵で「5大学合同大学祭『五花繚乱』」が開かれました。

これは、瀬戸市とその周辺にある5大学(名古屋学院大学、愛知工業大学、金城学院大学、名古屋産業大学、南山大学)が加盟する「大学コンソーシアムせと」が中心となって企画・運営するイベントで、年1回開催されています。今年で8回目となります。5大学の学生委員たちは2月から集まり、準備を重ねてきました。

当日はステージ、模擬店、ゲーム、お化け病院、つばきCafe、ビンゴ大会など、他大学の学生と力をあわせ工夫した様々な企画が繰り広げられました。ステージ企画では本学学生が司会進行をし、漫才、ダンス、バンドなどにも多数の学生が出演しました。また、リハビリテーション学部の学生がBLS(救急救命講習)を実施し、来場者に体験していただきました。

当日は地域のかたがたや学生でにぎわい、盛況の合同大学祭となりました。



第49回名古屋学院大学大学祭 第7回名古屋学院大学瀬戸キャンパス祭を 開催します

第49回
名古屋学院大学 大学祭

〔日時〕10月26日(土)・27日(日)

〔場所〕名古屋学院大学
名古屋キャンパス 白鳥学舎

〔テーマ〕「Connect
〜未来へつなぐ〜」

「第49回名学大祭」というイベントの中で生まれるつながりの輪と出会いを、これからも続いていく大学祭へとつなげ、広げていきたいという思いが込められています。

2007年度から実施している「ゴミ箱ゼロの大学祭」を今年も継続。模擬店ではリユース食器・リユースカップを使用、ごみを切出しません。来場者の方々にも「ごみを出さないことの大切さ」を訴えます！

そして「ゼロ・エミッション」を今年も実現。模擬店で使用した食器はお客様の手で「回収所」へ。食堂で洗浄し再び模擬店で使います。また、大学祭で出た生ごみは「ミズコンポスト」によって堆肥に。「循環型」システムを目指します。

ステージ、展示、模擬店、エコ、アート、ゲーム、わくわく(子供を対象としたゲーム)、フリーマーケット、マッサージなど、さまざまな企画を準備しています。

卒業生の皆様へご家族の皆さんと共にご参加ください！お待ちしております！



第7回 名古屋学院大学
瀬戸キャンパス祭

〔日時〕10月12日(土)

〔場所〕名古屋学院大学
瀬戸キャンパス

〔テーマ〕「結 ぎLINKS」

「大学祭」というイベントを通じて、大学関係者だけでなく、地域の方々とのつながりを結び、今後も続けていく大学祭へと広げて行きたいという思いが込められています。

瀬戸キャンパスは地域の方々と一緒に大学祭が特徴です。今年「仕事塾」(瀬戸市が主催する地域ビジネス創業支援塾)の方々の出展を予定しています。

ステージ、レクリエーション(子供対象の楽しいゲーム)、模擬店、学術紹介(先生方の研究を展示・発表)、献血など、さまざまな企画を準備しています。

卒業生の皆様、懐かしいキャンパスをぜひ再訪してください。お待ちしております！



「2013年度入試結果」 「2014年度入試に向けて」

2013年度入試は、総志願者数が6,831名と前年度より2,125名(45.2%)の大幅増加となりました。これは、1999年度入試以来の志願者数であり、この間18歳人口は20.6%減少しておりますので、本学にとって非常に良い結果となったといえます(下表参照)。また、2013年4月に開設しました法学部は定員の1.2倍の172名の新生を迎えることができ、良いスタートを切ることができました。

2014年度入試のトピックス

昨年度から一般入試・センター試験利用入試におきまして、ネット出願を導入しました。昨年度は志願者数の約90%の方にネット出願をご利用いただき、高い利用率となりました。今年度もさらに利用しやすく改善を図る予定です。これにより、受験生への検定料の負担を軽減し、また大学内の願書処理の効率化・正確化をより向上させていきます。

次に今年度新設する2種類の入試についてご紹介します。

1つ目は、「NGUスカラシップ入試」の導入です。この入試の目的は、学業成績・人物が特に優れる者の経済的負担を軽減し、社会に優れた人材を育成することです。入学金と原則4年間の学費全額を免除します。12月14日(土)に3教科の学力試験を受験いただき、その後、奨学生候補者には12月26日(木)に面接を実施し、1月17日(金)が合格発表日となります。合格発表日に奨学生合格者に選ばれなくても、成績優秀者には一般入試前期試験免除者となる場合もあります。

次は、文化系活動推薦入試の導入です。この入試では、文化活動や芸術活動、ボランティアなどの社会活動において顕著な実績を収めた方を評価します。実施学部は、経済学部、商学部、法学部、外国語学部の名古屋キャンパス設置全学部となります。先述の社会活動において全国レベルの実績のある方を受け入れたいと考えております。その他入試につきましては、表に記載の日程で実施いたします。詳細につきましては、2014年度各入試要項でご確認ください。入試に関する各種資料のご請求は入学センターまでご連絡ください。

2013年度入試結果(各入試区分を合算)

人(女子は内数)

学部	学科	志願者				合格者				入学者			
		2012		2013		2012		2013		2012		2013	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	1,101	97	1,701	181	596	68	942	108	264	24	322	23
	総合政策	607	84	653	112	322	54	443	85	129	20	132	17
商	商	754	176	1,056	248	382	100	486	138	187	45	246	68
	経営情報	431	82	553	95	228	61	283	63	110	23	112	21
法	法	—	—	600	101	—	—	444	82	—	—	172	20
外国語	英米語	559	271	660	352	323	169	387	201	163	91	156	86
	中国コミュニケーション	87	42	108	65	74	38	70	43	41	20	37	21
	国際文化協力	230	124	246	153	150	90	156	102	54	24	57	38
スポーツ健康	スポーツ健康	435	80	571	95	192	35	284	58	131	22	154	28
リハビリテーション	理学療法	502	117	683	211	173	52	187	65	81	24	96	33
総計		4,706	1,073	6,831	1,613	2,440	667	3,682	945	1,160	293	1,484	355

※第2～3志望合格者は合格学科に算入

2013年度入学試験日程

入試区分	試験日
AO試験(セミナー型)	9月21日(土)・28日(土)
指定校推薦入試	11月10日(日)
一般推薦入試(前期)	11月9日(土)・10日(日)
スポーツ推薦入試(前期)	11月9日(土)
文化系活動推薦入試	11月9日(土)
一般推薦入試(後期)	12月14日(土)
NGUスカラシップ入試	12月14日(土)
スポーツ推薦入試(中期)	12月14日(土)

入試区分	試験日
一般入試(前期)	1月30日(木)・1月31日(金)・2月1日(土)
センター試験利用入試(前期)	本学独自の試験は実施しない
一般入試(中期)	2月26日(水)
センター試験利用入試(中期)	本学独自の試験は実施しない
スポーツ推薦入試(後期)	2月26日(水)
一般入試(後期)	3月12日(水)
センター試験利用入試(後期)	本学独自の試験は実施しない

2013年度春季 インターンシップ 募集のお願い

期 間：2014年2月上旬から2月中旬
実 習：上記期間中の2週間(実働10日間)
待 遇：「通勤費」「手当」「食費」について、原則として支給していただくことなく結構です。
保 険：インターンシップ実施期間中の事故(通勤および実習中)については、本学で学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険に加入しています。

募集学年・学部：全学年・全学部の学生を対象としています。(春季は1~2年生対象)

募 集 方 法：本学キャリアセンターが、受け入れ企業・団体一覧を学生に開示。参加を希望する学生には、希望の実習先や参加動機、実習目標、自己PRなどを記入する「インターンシップ参加申込書」(本学所定様式)を提出させます。

学 生 の 選 考：本学教職員が面談・選考いたします。

誓 約 書：実習期間に知り得た機密および個人情報の秘守義務を順守するため、実習生は誓約書を提出します。

覚 書 の 締 結：企業・団体と本学との間で、インターンシップの実施にかかる取り決め事項の確認をいたします。

インターンシップ受け入れの詳細は、名古屋学院大学 キャリアセンターまでお問い合わせください。

連絡先：名古屋学院大学 キャリアセンター TEL(052)678-4090 インターンシップ担当:新藤 E-mail:career@ngu.ac.jp

● 企業のPR効果

参加学生による口コミ、キャリアセンターからの学生への宣伝、告知力があります。

● 優秀な人材の確保

学生の資質や特徴を見極める方法や基準づくりの参考になります。

● 職場の活性化

若手社員の研修としての位置づけ、学生による業務改善点の指摘などが見込めます。

● 大学とのコミュニケーションの構築

大学・学生への貴社認知度の向上は、採用活動にも有益となります。



インターンシップとは

学生が企業等において就学体験を行う制度です。産業の活性化とそれに伴う教育の改革を視野に入れたインターンシップは今、産業界および教育現場の熱い注目を集めています。

2014年度 求人のおお願い

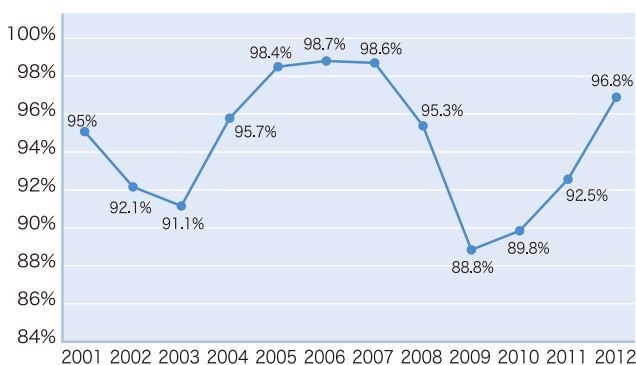
12月より、2015年3月卒業予定学生(現3年生)の就職活動がスタートします。現在の就職状況は、別添の「就職決定率推移グラフ」を見ると、2008年度のリーマン・ショックの影響で2009年度の就職内定率88.8%が近10年で最低を記録しました。2010・2011・2012年度では徐々に回復傾向にあり、もう少しでリーマン・ショック前の状態に回復するところまで来ております。また、「求人社数推移グラフ」を見ても、リーマン・ショックで激減した2009・2010年度求人社数、更に2010年度では東日本

大震災の影響もありました。2011・2012年度では順調に回復してきておりますが、リーマン・ショック前の状況には戻っておりません。

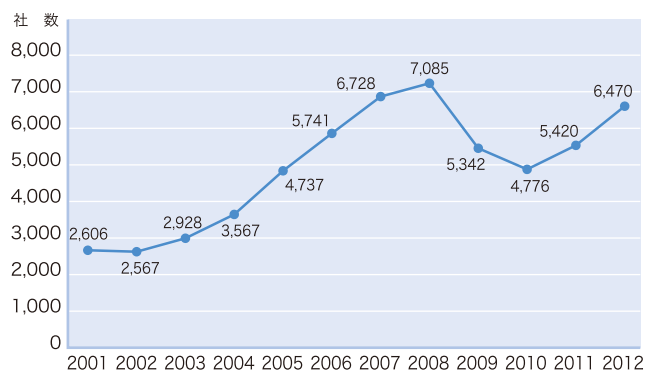
こうしたことから、同窓生の皆様にご協力いただき、お近くで求人のお話があればぜひともご紹介いただければ幸いです。何卒、後輩たちのためによりしくお願いいたします。

連絡先：
名古屋学院大学 キャリアセンター TEL(052)678-4090
同窓会担当:神野 E-mail:career@ngu.ac.jp

◆ 就職内定率推移グラフ



◆ 求人社数推移グラフ



短 信

クラブ&サークル、ゼミナール

「名唱会」活動報告

5月19日、グリーククラブOBによる「男声合唱団名唱会」の第二回演奏会を28名が参加し、名古屋・栄の中電ホールにて開催いたしました。



『アットホームな演奏会』をコンセプトに、一般聴衆に加えOBとその家族350名を迎え、名唱会のための創作曲「男声合唱組曲 夜の鴉」の他「唱歌メドレー ふるさとの四季」「ジブリの森から」落語による男声合唱組曲「おとこはおとこ」など、どれも親しみやすいステージ構成とし、お年寄り

から小さなお孫さんまで楽しんで頂けた演奏会となりました。

今後も、OBの親睦を深めると共に第二回の演奏会を目指し活動を続けていきたいと思っておりますので、一層の応援をお願いいたします。

会長 宮田茂男(68E)

ユースホステルクラブOB会

2013年6

月18日にユースホステルクラブOBによる第1回親睦会を名古屋市中区のラポルトマルセイユというフレンチレストランで開催いたしました。



今回は急な呼びかけと第1回ということもあり6名のOBの参加となりました。

第1回目の開催と言う事で、最初は顔と名前が判らない方もおられました。30分が経った頃にはすっかり馴染んで、懐かしい昔話に皆さんとても盛り上がりつておられました。

先輩の中には豪華客船で世界を旅する計画を立てている方や、スキーやボードをやりながら今でも旅を楽しんでいる方の話で大変盛り上がり楽しい時間を過ごす事が出来ました。

もともと我々ユースホステルクラブは

CLUB & CIRCLE OB & OG, SEMINAR REPORT

ゴルフ部OB会

「人と人とのつながり」「人と自然のつながり」を大切に考える為のクラブです。今後も一人でも多くのOBの方々に集まっていた頂き親睦を深めていただけるよう「交流」の機会と場所を提供させていただこうと考えておりますので、これからもご協力のほど宜しくお願いいたします。

責任者 脇田(81E)・役員 加藤(84E)

毎年、ゴルフ部OB親睦会を品野台カントリークラブで開催しております。

今年で第15回目。ゴルフ部顧問の亀井教授を囲み、発起人の田内様(69E)を中心とした和やかな会です。卒業部員も300名を越え、大学の歴史とともに伝統を感じるようになりました。プロゴルフファーも多くアマチュアとしても大勢のOBの方が活躍されています。



【品野台カントリークラブ】(0561)41-0078

OB親睦会の開催につきましては、品野台カントリークラブの須崎(78E)か浅見(93E)までお問い合わせ下さい。

軽音楽部

OB・OG会活動報告

今年の大学祭ステージには当会の代表としてRUBBER SOULと福井大輔(87E)が出演します。詳細はブログに

掲載予定ですのでぜひ応援に来てくださね。よろしく！
川本浩詞(80E)



【軽音楽部OB・OG会】
http://blogs.yahoo.co.jp/ngulmc_obog

■出演スケジュール
10月26日(土)
12:20~12:40 福井大輔
15:10~15:35 RUBBER SOUL

事業別 部会だより

不動産 部会 ニュース

不動産業に従事する卒業生が集まり、26名で発足して4年目となり会員も50名になりました。

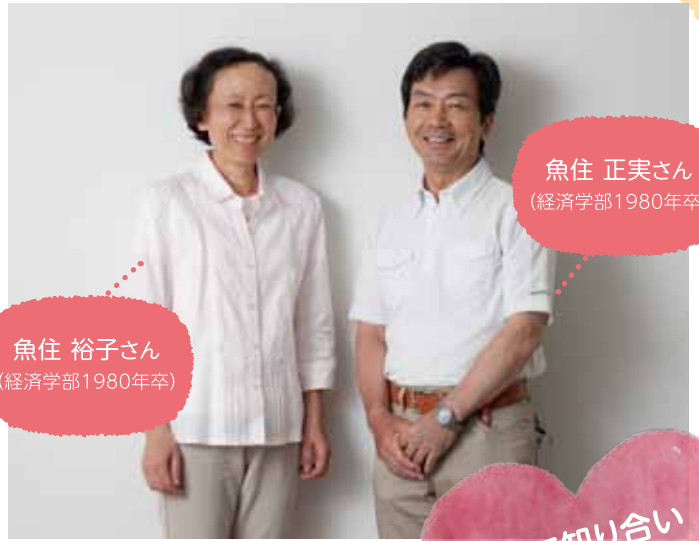
年2回の情報交換会・ゴルフコンペ・同窓会のホームカミングデー等に参加して交流を図っています。

又、13大学が加盟する東海地区大学不動産連盟では、本年度4月より理事校となり、参加校が協力して情報交換・勉強会等開催して、各大学の枠を超えて横のつながりを広げております。



東海地区 大学不動産連盟・13大学懇談会

ほ・の・ぼ・の・物・語



魚住 正実さん
(経済学部1980年卒)

魚住 裕子さん
(経済学部1980年卒)

大学で知り合い
結婚へ

魚住さんご夫妻
「ゆうちゃん」「まーくん」。
今も呼び方はあのころのまま。

男 子学生700〜800人のうち、女子学生は1学年に10人程度。魚住さんご夫妻は、まだ女子学生の少ない1978年に大学2年生で知り合い、付き合うようになりました。

「主人は覚えていないと言いますが、最初のデートは映画館で『人間の証明』を見た記憶があります」と裕子さん。在学中、友人同士が知り合いでグループでの交流があり、裕子さんの明るさと、統計学で「一番」という賢さに惹かれて正実さんが映画に誘ったのが2人の始まりです。

裕子さんは、私をリードしてくれるところに惹かれました。今も変わりませんが、チャレンジしようという気持ちが常にあり、それに向かって努力を怠らない真面目さが一番好きです。正実さんについて話します。正実さんは「妻は僕にとって大切なパートナー。甘えられる存在であり、必ず帰っていく場所。女房だけとお姉ちゃん

みたいな頼りになる、一番の相談相手です」と話し、互いに信頼する素敵なお夫婦であることがうかがえます。

実際6年・25歳のときに2人は結婚。そして、正実さんは魚住紙工印刷を設立します。「昔は仕事一箇線で、家庭をかえりみる余裕がありませんでした」と振り返る正実さん。仕事と、仕事の付き合い等で忙しかけていた正実さんを、そばで見守っていた裕子さんでしたが、ある日裕子さんが体調を崩してしまいます。正実さんは僕は突き進みすぎていた。寂しがらせていたのかなと反省しました。と当時の思いを語ります。それまで以上に裕子さんを思いやるようになったのだそう。

2人は現在もよく会話をし、土曜日は一緒に出かける仲の良いご夫婦。「ゆうちゃん」「まーくん」と呼び合い、穏やかな人生をこれからも共に歩み続けます。

河村さんご家族

「いろいろな経験をしなさい」。
父の恩師から人生を学ぶ。

河村 一平さん
(経済学部2002年卒)

河村 洋平さん
(経済学部2005年卒)

河村 良平さん
(経済学部1974年卒)



父子で
名古屋学院大学卒

「親 子というよりは社会でのボスと部下のような関係」と、父のことを語る息子たち。河村良平さんと一平さん、洋平さん親子は、それぞれ会長代表取締役・取締役部長として新築リフォーム・店舗工事等を行う株式会社土樹和を営んでいます。

父良平さんが卒業した名古屋学院大学に、息子の平さんと洋平さんが入学したのは、良平さんの思いと、良平さんの恩師である西村嵩夫元名古屋学院大学学長の存在が関係しています。一平さんも洋平さんも、在学中は学外でどう過ごしていたかを印象深く覚えているようですが、西村元学長に関しては「いろいろなことを教えていただいた」と二人ともが口を揃えます。

「一平さんと洋平さんが西村元学長と出会ったのは、中学生のころ。父良平さんが、学生時代にゼミでお世話になった西村元学長主催の「高友

会」というOB会に、二人と奥さんを連れて行ったことで交流が始まります。「機会があれば、いろいろな経験をさせたかった。年代の違う人とも交流し、様々なことを学んでほしいと考えていました」と良平さん。父の期待どおり、西村元学長や他のOBと知り合うことで、社会のあり方や人との接し方など多くを学び、成長した二人。その交流は名古屋学院大学に通うきっかけにもなり、現在の仕事や生き方に影響を与え、人脈づくりに繋がっていきました。

「息子たちは厳しい親だと思っていたでしょう。公私ともに私の失敗を糧として、自身の良さを成長させて会社を発展させてほしい。自分を追い越して成長してほしいと期待しています」と、一平さんと洋平さんを温かく見守る良平さんの言葉が、家族の固い絆を感じさせてくれました。

同窓会運営の報告



同窓会の事業は年に2回の代議員会と9～10回の理事会で十分に協議・審議され、運営されています。各委員会が設けられ、その中から事業計画案及び予算案を検討した上で会議に提出され、議論を重ねて遂行しています。

同窓会運営の紹介

理事

会長：小川 博司(74E)
 副会長[事業担当]：安藤 恵二(81E)
 事務局長[総務・支部・大学協力担当]：加藤 達也(84E)
 広報副委員長：柴田 哲治(72E)
 大学協力副委員長：高津 佑典(75E)
 総務委員長：古澤 茂雅(78E)
 事業副委員長：南谷 孝昭(80E)
 情報委員長：渡辺 秀一(82E)
 支部担当委員長：高橋 公生(90E)
 事業副委員長：田中 友成(96F)

事務局

豊田 登志子
 鎌田 光子

2012
 年度

事業報告

総務委員会

委員長：古澤 茂雅(78E)
 副委員長：安藤 之人(80E) 中川 優希(96E)

- 卒業記念品の選定
- 優秀クラブ表彰(13クラブ)

支部委員会

委員長：高橋 公生(90E)
 副委員長：伊藤 富裕(73E)

- 支部活動の支援
 関東支部・福井支部・石川支部・富山支部が支部会を開催。三重支部が有志会開催

大学協力委員会

委員長：近藤 大輔(96E)
 副委員長：高津 佑典(75E)

- エグゼクティブ同友会への協力

広報委員会

委員長：脇田 芳徳(81E) 副委員長：柴田 哲治(72E)

- 会報24号の発行
 一層読みやすく親しみやすい内容で3万1600部を製作し9月末に発送

事業委員会

委員長：市川 雅登(83E) 副委員長：南谷 孝昭(80E) 田中 友成(96F)

- 第20回ホームカミングデーの開催
 □2012年10月28日(日) 白鳥学舎1階レストラン・翼館
 アトラクション・抽選会などを企画し同窓生・家族・教職員との懇親会を開催。
 参加総数459名(卒業生236名 家族191名 来賓・教職員32名)

その他

- 事業別部会(古澤部会長)
 ・不動産部会
 総会及び懇親会の開催。東海地区大学不動産連盟設立総会の開催。

情報委員会

委員長：渡辺 秀一(82E)
 副委員長：須崎 英晴(78E)

- 同窓会ホームページの更新

2012年度 名古屋学院大学同窓会 決算書

・収支決算書(2012年4月1日～2013年3月31日)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)
前期繰越金	12,735,163	12,735,163	0
会費収入	22,000,000	23,782,000	△ 1,782,000
受取利息	3,000	4,147	△ 1,147
合計	34,738,163	36,521,310	△ 1,783,147

支出の部

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)
人件費	2,250,000	1,436,375	813,625
通勤手当	270,000	210,650	59,350
交通旅費	520,000	479,040	40,960
通信費	200,000	137,596	62,404
事務用品費	200,000	177,379	22,621
什器備品費	400,000	327,579	72,421
慶弔費	200,000	31,500	168,500
広告宣伝費	100,000	100,000	0
会議費	800,000	795,914	4,086
卒業記念品費	2,800,000	2,652,840	147,160
学生活動補助費	3,000,000	2,846,825	153,175
広報活動費	5,900,000	5,213,836	686,164
情報活動費	500,000	166,320	333,680
事業費	3,600,000	3,468,850	131,150
支部活動費	500,000	429,595	70,405
大学協力費	200,000	10,605	189,395
業種別事業費	100,000	100,000	0
雑費	100,000	84,520	15,480
社会貢献活動費	500,000	0	500,000
一般積立金	3,000,000	3,000,000	0
予備費	500,000	0	500,000
支出計	25,640,000	21,669,424	3,970,576
次期繰越金	9,098,163	14,851,886	△ 5,753,723
合計	34,738,163	36,521,310	△ 1,783,147

・貸借対照表(2013年3月31日)

(単位:円)

資産の部			
科目	2012年度(a)	2011年度(b)	差異(a)-(b)
一般積立引当特定預金	31,000,000	28,000,000	3,000,000
普通・定期預金	14,628,860	12,010,548	2,618,312
郵便貯金	4,408	4,408	0
郵便振替	167,815	643,915	△ 476,100
現金	50,803	76,292	△ 25,489
合計	45,851,886	40,735,163	5,116,723

負債の部			
科目	2012年度(a)	2011年度(b)	差異(a)-(b)
負債の部計	0	0	0

正味財産の部			
科目	2012年度(a)	2011年度(b)	差異(a)-(b)
一般積立	31,000,000	28,000,000	3,000,000
預貯金	14,851,886	12,735,163	2,116,723
正味財産の部計	45,851,886	40,735,163	5,116,723

以上の通り報告します。

以上の活動を中心としています。各会議の議事録、規約等を確認されたい方は、ご面倒ですが事務局にお問い合わせください。なお、理事は代議員の互選により選出し、総会の了承を求められた者であり、代議員は各卒業年次の会員から改選前の理事会で選出された者であります。

同窓会終身会員について

1996年度より、正会員のうち、年会費5年分(1万円)以上を納入していただいた方及び同年度3月以降卒業の方を終身会員とし、その方には今後年会費を請求しない事となっております。尚、1991年3月時点で敬愛同窓会の終身会員であった方は、当大学同窓会の終身会員とみなす事と致しましたので宜しくお願い致します。

また、終身会費の確認については、いつでも同窓会事務局で確認できますのでお問い合わせ下さい。更に、会費を二重でお振込になられました方には調査の上、返金させていただきますのでくれぐれもご安心下さい。

年会費のお願い

大学同窓会は卒業生の皆様の会費で運営されております。今後、大学をもちたて、同窓会ネットワークを充実させるためには是非しっかりとした財源が必要です。何卒ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。 ※会費は一口以上のお振込をお願い致します。

会費

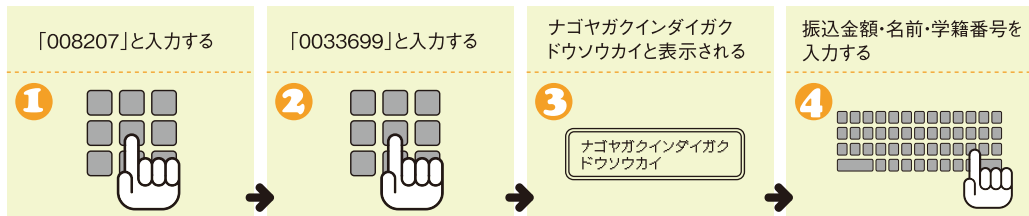
- 年会費一口：2,000円
- 終身会員費：1万円
(既に終身会員の方は不要です)

振込先

- 金融機関名：ゆうちょ銀行
- 店名：〇八九(ゼロハチキュウ)
- 口座種別：2 当座預金
- 口座名義：名古屋学院大学同窓会
- 口座番号：0033699

1. ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合

振込手数料 無料

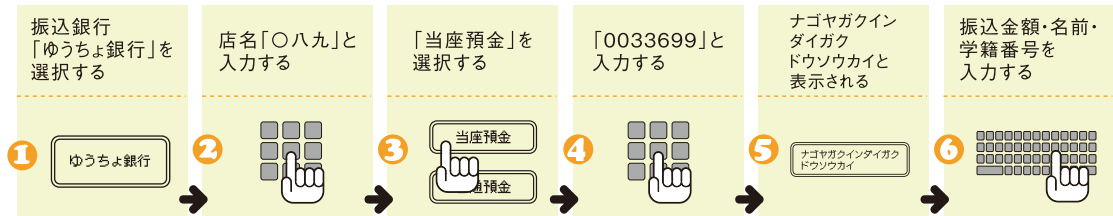


※ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードが必要です。 ※窓口でも振込可能です。

振込方法

2. 他銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合(ローソン・ファミリーマート等のATM)

振込手数料 あり



※銀行のキャッシュカードが必要です。

思い出のエッセンス

珠玉の「再春」



中山みどりさん
(学籍番号:99F1041)

若い友人ができたとともに、中国語学科に入学したことによって、一筋の人生の伏線を発見したことである。私は中国語を話せるようにという目的であったが、実は中国語の背景に広がる中国文学の魅力に初めて開眼したのであった。名古屋学院で学んだ中国の唐代文学や歴史など、ほんとうに楽しく、今も懐かしく教室の風景が見えてくる。

社会人学生として学んだ「再春」もしだいに遠くなっていく。同期生たちは多忙で充実した年代に入っていることが便りで伝わってくる。一方、三十歳を目前にして、病死した若い友人のことを思うにつけ、初めて知り合ったドイツ語の講座が、明るいひだまりのように見えてくる。「再春」が遠のき始めたのは、この時点でなかったか。指導いただいた佐藤自郎先生との別れも、このあとであった。

そうだ、中国の文学を卒業論文にしようと思って、卒論自体は、「改革開放に向かう中国文学」というテーマにした。

さて、ここらあたりから事態が動き始めたのだ。四年生になって、天津から中国人教師が赴任され、大学院でも指導を受けることになった。なんと、この先生とは、ほとんど年齢が変わらなかった。そのことで、私は修論のテーマを「中国の老年文学」に決め、張学正先生から一冊の本を推薦された。「人到老年」(シエンロン)である。この本には日本語訳はないのであるが、その研究者がいることが検索でわかった。なんと中国・大連の小学校の同級生の姉上であった。同級生はすでに他界していたが、私はその家に遊びに行ったこともある。姉上は妹の子どもたちにも、この奇遇を話したそうである。張先生が推薦した一冊の本が、再会をよんだということになる。

院を終えた後の五月、修論で世話になった張先生をたずねて天津一人旅ができたという行動力も大学で培われたものだろう。

本誌に掲載する、同窓生・飲食店・求人のある企業を募集しています。

同窓会会報 掲載希望申込みFAX

同窓会会報では、

- ① 活躍されている同窓生 (本誌P.9~10「活躍する同窓生」、P.13~14「サテライト応接室」)
- ② 同窓生が経営又は勤務している飲食店 (本誌P.11「呑みたい横丁」)
- ③ 求人のある企業 (本誌P.20「求人のお願い」)

を募集しています。

掲載希望申込み
FAXを送って
いただいた方は、

お食事券
プレゼント!

1万円分 × 1名様
5000円分 × 8名様

の対象に
なります。

お申込みは、この用紙を切り離して下記事務局までFAX送信お願い致します。FAX送信いただいた方には、追って同窓会事務局よりご連絡差し上げます。なお、掲載に関しては広報委員会において誌面の都合等により検討致しますので、掲載されない場合は悪しからずご了承下さい。

同窓会事務局 FAX:052-242-6445

学籍番号:

氏名:

- ① 活躍されている同窓生 (P.9~10「活躍する同窓生」P.13~14「サテライト応接室」) 自己推薦 他己推薦

氏名	
連絡先	
取材希望・投稿希望	取材希望 ・ 投稿希望 (どちらかを○で囲んでください)
ボランティア活動記録	
経済人活躍記録	
スポーツ活躍記録	
その他の活躍	

- ② 同窓生が経営又は勤務している飲食店 (P.11「呑みたい横丁」) 自己推薦 他己推薦

氏名	
連絡先	
取材希望・投稿希望	取材希望 ・ 投稿希望 (どちらかを○で囲んでください)
お店の特徴など	

- ③ 求人のある企業 (P.20「求人のお願い」) 自己推薦 他己推薦

氏名	
連絡先	
会社名	
自社及び勤務先の特徴	
卒業生優先雇用理由	

アンケートにご協力ください。

同窓会会報 アンケートはがき & FAX

お食事券
プレゼント!

1万円分 × 1名様
5000円分 × 8名様

アンケートにお答えいただいた方(又は掲載希望申込みFAXを送っていただいた方)の中から、**抽選で9名の方**に「呑みたい横丁」掲載の3店舗で利用できる**お食事券(1万円分×1名・5000円分×8名)**をお送りいたします。なお、アンケートの返信は、**2013年11月末日**を期限とさせていただきます。

※当選の方には随時お食事券を送送いたします。また、来年号に氏名を掲載させていただきます。

アンケートの返信は、切手を貼ってハガキとして送っていただくか、
このページを切り離して下記事務局までFAX送信をお願いいたします。

同窓会事務局 FAX:052-242-6445

同窓会会報アンケート

1 座談会について。ご感想に一番近いものに○印をつけて下さい。

- ①興味を持って読んだ
- ②あまり興味が無い
- ③どちらともいえない
- ④その他 ご意見

2 座談会以外で良かった記事はどれですか。

- ①クラブ今昔物語
- ②活躍する同窓生
- ③サテライト応接室
- ④呑みたい横丁
- ⑤ほのぼの物語
- ⑥支部会・事業別部会だより
- ⑦クラブサークル・ゼミ短信
- ⑧名古屋学院大学、大学院、中高トピックス
- ⑨キャンパスニュース
- ⑩入試結果情報
- ⑪インターンシップ・求人のお願い

3 本誌をご覧になってのご感想・ご意見をお聞かせ下さい。

学籍番号： _____

氏 名： _____

ご住所： _____

よりよい同窓会会報に
していくために、
みなさんのご意見を
お寄せください。

「会報vol.24」お食事券当選者

69E 松尾寛二様	70E 山森一雄様
74E 谷口正弘様	86E 青木達治様

<ご協力ありがとうございました>

このページを切り離して、FAX送信してください。

同窓会ホームページ [NGUDO.com]

同窓生交流の
ネットワーク

同窓会事務局では、皆さまのご意見・アイデアをはがき・FAXでもお待ちしております。「NGUDO.com」同様、お気軽にご投稿ください。

主なコンテンツ



名古屋学院大学同窓会ホームページ

<http://ngudo.com/>

支部ページ

住所登録・
変更ページ

投稿ページ

支部連絡先

各支部では毎年支部会を開催しています。お問い合わせは下記へお願いします。またホームページ上でも、各支部の連絡事項等をご覧いただけます。

関東支部

吉田眞一郎(72年卒)
〒232-0072 神奈川県横浜市南区永田東1-10-8
モリスガーデンヒルズA105号
TEL:045-721-2537

石川支部

油谷哲治(83年卒)
〒924-0801 石川県白山市田中町63番地1 石川中央交通(株)内
TEL:076-274-2100

福井支部

山本章五(68年卒)
〒918-8231 福井県福井市問屋2-33 八百五飲料食品(株)内
TEL:0776-24-9890

三重支部

中野隆自(71年卒)
〒516-0077 三重県伊勢市宮町2丁目8番地2号
ラ・フエンテ2F (有)ジャパンネットワークピア内
TEL:0596-28-8186

富山支部

正村弘之(83年卒)
〒933-0866 富山県高岡市清水町2-15-30
TEL:090-9767-8650

中国・四国支部

大北浩資(79年卒)
〒702-8022 岡山県岡山市南区福成3-6-13
TEL:086-264-8831

【住所変更届のお願い】

同窓会事務局では、同窓会員の皆さまに同窓会会報等の配布物を定期的に送付しておりますが、**住所不明による郵便物の返送がかなり発生しております**。現住所より転居される場合、同窓会事務局までご連絡いただくか、同窓会ホームページの「**住所登録・変更ページ**」にて変更していただきますようお願いいたします。また、お知り合いの同窓生で転居された方をご存知の場合も、同様にご連絡いただけますようお願いいたします。



同窓会員の皆様ご注意ください!

最近、同窓会の名を騙って住所や就職先を電話・FAX・はがき等で尋ねてくることあるようですが、同窓会では一切そのようなことはしておりませんので、ご注意ください。

同窓会ホームページ「NGUDO.com」は、開設15年目を迎えます。今や約4万人近い同窓生の皆さまに、同窓生交流の場として利用していただくため積極的に運営を行っております。お気軽にアクセスしていただき、活発な情報交換の場としてご利用くださいますようお願いいたします。

また、同窓生の皆さまへ発送した郵便物のうちかなりの数が宛先不明として返送されてまいります。一人でも多くの方々に情報をお伝えするためにも、お知り合いの同窓生の消息をご存知の方は情報を、住所登録・変更ページに書き込みをしていただくと幸いです。

郵便はがき

50円切手を
貼ってください

4 6 0 0 0 0 8

名古屋学院大学
同窓会事務局宛

名古屋市中区栄4-1-1
中日ビル7階

学籍番号: _____

氏名: _____

ご住所: _____